

令和3年度 災害廃棄物処理担当者向け勉強会 (近畿ブロック 第1回)

日時：令和3年11月17日（水）
13：30～16：30

場所：AP大阪茶屋町 Aルーム
(オンライン同時配信)

プログラム

◆主催者あいさつ（13:30～13:35）

環境省近畿地方環境事務所 資源循環課 課長 山根 正慎

◆講演1（13:35～14:25）

◇休憩10分

◆講演2（14:35～16:25）

◆閉会（16:25～16:30）

講演概要

◆講演1（13:35～14:25 ※質疑応答5分含む）（講演 45分）

「災害廃棄物に係る住民啓発の取組み」

岸本 美香保氏（茨木市産業環境部資源循環課 連携調整係 係長）

<講演概要>

災害廃棄物を円滑に処理するためには住民の理解と協力が欠かせない。茨木市が令和2年度に実施した住民啓発の取組み概要などについて、ワークショップのご経験や住民啓発用資料も交えながら説明する。

◆講演2（14:35～16:25 ※質疑応答5分含む）（講演 90分）

「災害発生時の行政事務について」

茶山 修一氏（横浜市資源循環局 産業廃棄物対策課 監視指導担当課長）

<講演概要>

災害廃棄物処理における初動対応は、災害発生の時間帯や曜日、季節等によって異なることから、事前の備えが重要となる。そのため、自治体における災害廃棄物処理に求められる実務や、災害時に必要となる行動と対処方法について、事例等も交えながら具体的に解説する。
また、災害リスクに結びつく不法投棄の防止対策についても解説する。

主催：環境省近畿地方環境事務所